

～多文化共生社会に向けて～

“外国にルーツのある子どもたち”と
共に生きる社会を創りませんか



場所：コミュニティプラザ会議室1・2

定員：25名 参加費：無料

申込：協会まで電話、メールにて受付



参加者募集！

火曜日
午後1時半～3時

全3回
(1回のみ受講可)

【1回目】2024年2月13日

NPO 法人の活動を知ろう！

～NPO 法人おおさか子ども多文化センター（オコタック）の活動や理念～
濱名猛志さん（オコタック理事長）

【2回目】2月20日

オコタックの具体的な取り組みから活動のヒントをつかもう！

～絵本を“かけはし”にした多文化を知る活動って？～

梨木亜紀さん（オコタックスタッフ）

【3回目】2月27日

全体総括&子どもの日本語学習支援について

～活動の幅を広げてみませんか？～

安田乙世さん（オコタック前理事、日本語教育支援グループことのは副理事長）



主催 摂津市国際交流協会

〒大阪府摂津市南千里丘5-35 摂津市コミュニティプラザ2階

TEL:06-6319-6251 FAX:06-6318-6004

Email:office@settsu-saie.org



公式LINE
アカウント

講師紹介

【1回目】 濱名猛志さん



初任校である府立野崎高校で、同和問題、在日韓国朝鮮人問題と関わり、大阪府教育委員会事務局においても人権教育に関わっていました。

校長として赴任した、長吉高校、門真なみはや高校ともに「日本語指導が必要な帰国生徒・外国人生徒入学者選抜」であり、そこで多くの外国にルーツのある生徒及びその保護者と出会い、公的な支援制度が不十分であることを痛感しました。退職後、縁があり「おおさかこども多文化センター」の活動に関わっています。

【2回目】 梨木亜紀さん



1995～97年、南米パラグアイ在住。2004年から大阪府教育委員会の学校派遣通訳として、主に市内小中学校に在籍するスペイン語圏の子どもや保護者の支援に携わっている。

「おおさかこども多文化センター」では、絵本を介した異文化理解のための事業を担当し、「多文化にふれる えほんのひろば」や「“絵本を通して多文化に出会う場づくり”セミナー」等をコーディネート。その他、大阪市の人権絵本『ええぞ、カルロス』等の多言語翻訳版作成など、絵本を使った母語支援、多文化共生活動に取り組んでいる。

【3回目】 安田乙世さん



日本語教師。中国残留邦人等をはじめとする生活者のための日本語教育や子どもの日本語教育を主な実践現場としてきた。併せて、地域及び教育現場や行政等の人財養成にも長年関わり、『日本語教育を軸とする支援活動』に多方向からアプローチしている。

摂津市においては福祉現場での支援相談員の経験も。

★講座で受講者のみなさんにお会いするのを楽しみにしています😊★